

知事コメント

令和2年11月20日(金)

本日はこの年末年始を新型コロナ感染から乗り切るための感染予防集中対策のお願いです。

1. 新型コロナウイルス感染症に関して、沖縄県では、第2波の大きな山はなんとか乗り越えたものの、9月の下旬頃から、じわりじわりと感染が拡大し、注意報や警報を発出しましたが、長期にわたって多くの感染者の発生が続いている状況です。
2. 先日、県庁内でクラスターが発生したことについては、私としても大変重く受け止めており、庁内をあげて感染対策を徹底するよう改めて強く指示したところです。
3. また、昨日は3ヶ月ぶりに50名を超える新規感染者が確認され、さらなる感染拡大を憂慮しており、なんとしても早期に抑え込まなければならないと認識しているところです。
4. 明日からの3連休を皮切りに、年末年始に向けて様々なイベントや会合・会食の機会が増え、経済活動が活発になっていきます。季節性のインフルエンザと同時流行の恐れもあり、ますます感染症対策を徹底した上での社会経済活動との両立が重要であると考えております。感染対策をおろそかにしていると、従業員の罹患に伴う休業など、事業活動が損なわれ、結果、本県の社会経済活動全体に大きなダメージを与えることとなります。
5. また、本県では毎年、冬場は救急医療のニーズが増え、病床利用率が高くなる傾向にありますが、今年は新型コロナの影響も重なり、感染拡大防止対策を徹底しなければ、医療崩壊を招くことが懸念されます。

6. そのため、県としましては、県民の皆さまが、年末年始を家族や友人と安全に安心して過ごすことができるよう、年末年始における注意すべき感染対策について、全県的に協力を呼びかけることとしました。
7. こちらのフリップをご覧ください。まずは第1弾として、11月20日から12月11日にかけて、職場や会合・会食、そして家庭における感染対策を集中的に実施することをお願いします。
8. 皆さん、新型コロナに対する警戒心の薄れはありませんか？マスク着用、手洗い・うがい、3密を避けるといった、毎日のコロナ対策にお疲れは当然だと思いますが、今が肝心の時期です。
9. この図にあるように、特に飲酒を伴う会食では、油断して大声で会話したり、マスクを外したりと、感染リスクが高まる行動をとってしまうことがあります。これが職場の忘年会であれば、そのまま職場のクラスターに繋がっていきます。
10. 感染リスクを下げるためには、図に示してありますとおり、人との接触機会が多くなる立食形式ではなく、座席を指定した形式で開催するようにして下さい。
11. そして座席の配置は斜め向かいにして隣席と最低1m以上の距離を確保したり、アクリル板などで仕切りを設けるなどにより、飛沫感染を防いで下さい。飲食の際にはマスクを外さなければなりません。会話をするときにはマスクを着用するか、ハンカチなどで飛沫が飛散することを防いで下さい。
12. さらに、少人数・短時間となるよう、心がけてください。5人以上のグループの場合は、1テーブルあたり4人以下に分けて開催するなどの工夫をして下さい。深酒やはしご酒は控えていただき、適度な酒量を心がけましょう。

13. 次に、家庭内における感染対策です。長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、家族内感染は防ぐことが難しくなります。しかし、定期的な換気や、手洗い・うがいなどで感染のリスクを下げることができます。また、高齢者や症状のある方と接するときには、お互いにマスクを着用することが大事です。
14. なお、国のG・T・イート事業においても、利用対象を原則4人以下での飲食に制限する新たな基準を示しておりますが、全国的に感染が拡大している状況を勘案すると、県としても、G・T・イート利用時の感染拡大防止策を強化していただきたいと考えております。
15. 以上の集中対策について、期間中は県のあらゆる広報媒体を通して周知を図りますので、何卒徹底して継続していただくようお願いいたします。さらに、感染拡大を防ぐために、接触確認アプリ「COCOA」や、沖縄県公式LINEアカウントのメニュー「RICCA」についても、ご活用してくださいませよう、お願いします。
16. 年末年始は、家族や友人と安全に安心して過ごせるよう、今一度、県民が一丸となって感染防止対策を徹底してまいりましょう。県民の皆さまのご協力を、切にお願いいたします。